

本日は、一般社団法人 東北建設マネジメント技術協会
令和7年度定時総会のご盛会誠にありがとうございます。

切迫する巨大地震や激甚化・頻発化する大規模自然災害
による被害を軽減・回避するためには、インフラ老朽化対
策を含め国土強靱化の取り組みペースを緩めることなく着
実に実行していかねばなりません。

政府は2026年から2030年を期間とする国土強
靱化中期計画の素案を示し、事業規模を「おおむね20兆
円強程度」としました。資材や人件費の高騰分を予算編成
過程で別途計上することも明記しました。これからは、同
中期計画の6月決定に向けて、内容をしつかり積み上げて
いくと共に、決定した内容を毎年フォローアップしながら
20兆円「強」ということに必要な上積み作業を繰り返し
ていくことが肝心だと考えます。

なお、建設業界の課題や目的を達せられるよう、私の志
を継ぐけんざかしげのり君への特段のお力添えを賜る
と共に、貴会の今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝を
お祈り申し上げます。



自民党国土強靱化推進本部長

参議院議員 佐藤 信秋

一般社団法人 東北建設マネジメント技術協会 令和7年度定時総会のご盛会を心よりお祝い申し上げます。本来であれば、この場に出席し、皆様に御礼申し上げるべきところですが、メッセージによるご挨拶をお許しください。

皆様の日頃からの温かいご支援に対し、心より深く感謝申し上げます。

決戦の時間が近づいてまいりました。大変厳しい戦いではありますが、「建設産業を元気に！そして日本を元気に！」とのスローガンのもと、私の政策をより多くの方にお伝えし、建設産業の職域代表として、皆様のお役に立てるよう全力を尽くしてまいります。

また、これまで佐藤信秋先生が取り組んでこられたことをしっかりと引継ぎ、昨年末、志半ばで急逝された足立敏之先生の意志も受け継ぎ、一層の努力を続けてまいります。

今後とも私の政治活動に対し、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、本日も参集の皆様方のご健勝と貴会のさらなるご発展を心よりお祈り申し上げます。



自由民主党

参議院比例区支部長

(建設産業職域代表)

しげのり

けんざか茂範